

報道発表資料

令和 6 年 5 月 2 9 日

令和 6 年度富津市一般会計補正予算（第 2 号）案

定額減税及び定額減税に係る補足給付事業のほか、定期接種化に伴う新型コロナウイルスワクチン接種事業、旧佐貫中学校を活用した体育施設整備計画の策定、富津ふるさとカルタの増刷などに係る経費を計上します。

1 個人市民税の定額減税 ▲149,780 千円（課税課） ※歳入の減額

・個人市民税所得割 ▲149,780 千円

[内 容] 個人市民税所得割の定額減税を実施する。(1 人あたり最大 6,000 円)
 ※ 定額減税に伴う市税の減額分は、地方特例交付金で全額補填
 [減税額] 152,369,700 円[想定減税額]×98.3%[徴収率]÷149,780,000 円
 想定対象者数（扶養人数含む）：19,676 人（26,472 人）

2 定額減税補足給付事業（社会福祉課）

(1) 定額減税補足(調整)特別給付事業 343,091 千円

・給付金 330,000 千円 ・事務的経費 13,091 千円

[内 容] 定額減税額が定額減税可能額(1 人あたり 4 万円[所得税 3 万円、住民税所得割 1 万円])を下回る方に対し、その差額を 1 万円単位(切上げ)で給付金として支給する。
 [給付金] 30,000 円[平均給付金額]×11,000 人[想定対象者数]=330,000,000 円

(2) 低所得化世帯特別給付事業 93,194 千円

・給付金 87,000 千円 ・事務的経費 6,194 千円

[内 容] 令和 5 年度は住民税所得割課税世帯であったが、令和 6 年度に住民税非課税または住民税均等割のみ課税となる世帯は、令和 5 年度の給付金や令和 6 年度の定額減税が対象とならないため、10 万円を支給する。
 [給付金] 100,000 円×870 世帯[想定対象世帯数]=87,000,000 円

(3) 低所得世帯子ども加算特別給付事業 9,944 千円

・給付金 7,500 千円 ・事務的経費 2,444 千円

[内 容] 上記(2)低所得化世帯特別給付事業の対象世帯に 18 歳以下の子どもがいる場合、子ども 1 人につき 5 万円を支給する。
 [給付金] 50,000 円×150 人[想定対象者数]=7,500,000 円

3 新型コロナウイルスワクチン接種事業 94,726 千円（健康づくり課）

- ・各種予防接種委託料 94,627 千円
- ・印刷製本費 99 千円

新型コロナウイルスワクチンの全額国費による特例臨時接種が令和5年度で終了し、令和6年度から定期接種に位置づけられたことから、秋以降の接種開始に向け、予防接種費用を計上する。

[対象者] 65歳以上の方、60～64歳で重症化リスクの高い方

[接種時期] 令和6年秋冬（年1回）

[自己負担] 5,000円

（15,300円[接種費用]－8,300円[国負担]－2,000円[市負担]）

- ・各種予防接種委託料

10,300円[国・市負担]×9,187人[接種想定人数]=94,626,100円

4 市体育施設整備事業 3,009 千円（生涯学習課）

- ・旧佐貫中学校体育施設整備計画策定業務委託料 3,009 千円

富津市みらい構想で掲げる「市民のスポーツ活動を振興するための体育施設の整備」に向け、旧佐貫中学校の屋内運動場や武道場などの活用を検討するための体育施設整備計画を策定する。

5 富津ふるさとカルタの増刷 1,396 千円（生涯学習課）

- ・印刷製本費 1,396 千円

子どもたちが遊びながらふるさとを学ぶことで、郷土への興味・関心と理解を深めるため、平成7年度に青少年相談員事業により作成した「富津ふるさとカルタ」を300セット増刷する。

[1セット＝「あ～わ」の44組]



令和6年度富津市一般会計補正予算（第2号）

補正額 575,074 千円 補正後の額 22,215,074 千円

議決予定日 令和6年6月25日

問い合わせ先

富津市総務部財政課 TEL：0439-80-1237